

ダクラク省クロンボン県レーホンフォン小学校8教室増設計画・引渡し式典

2015年1月26日

2015年1月14日(水)、日本政府による対ベトナム草の根・人間の安全保障無償資金協力「ダクラク省クロンボン県レーホンフォン小学校8教室増設計画」(2012年度実施)の引渡し式典が、中嶋敏・在ホーチミン日本国総領事館総領事、クロンボン県人民委員会グエン・ラン副委員長、クロンクマー町人民委員会スアン・チェウ副委員長、レーホンフォン小学校チャン・ティ・ビック・リエン校長出席の下、レーホンフォン小学校(実施サイト)において執り行われました。

本件プロジェクトサイトであるクロンボン県クロンマ町のレーホンフォン小学校は、本校1校及び分校2校を有し、本校は同区域の多数の生徒が勉強するための重要な教育機関です。同校では、教室不足のため、生徒は2部制の授業を受けており、また、校舎は建設から30年以上経過していたため、校舎の土台の沈下、壁の剥離や雨漏りの頻発等、老朽化が著しく、特に台風の時期には安全が確保できない状況でした。これらの問題を解決すべく、本件では120,460米ドルの支援を通じて、レーホンフォン小学校本校に8教室を有する2階建校舎を建設しました。

式典において、中嶋敏総領事は、「本件により、同校の生徒の皆様が全日制の授業体制と安全で快適な教育環境を提供することができ、地域の基礎学力の向上に繋がることを期待しています。」と述べました。これに対し、ラン副委員長は、「費用を支援して下さった日本国総領事館に心より御礼申し上げます。この校舎が我々の新たな誇りの発祥の地となり、県の教育が日に日に発展していくための翼となることを願っています。」と感謝の意を表明しました。



スピーチを行う中嶋敏総領事



テープカットの様子



日本が支援したことを示すプレート



本件で整備された校舎及び生徒の笑顔